

(公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会
県央ブロック災害対策キャラバンが開催されました。

災害対策委員会 松田 梓

去る平成 28 年 11 月 27 日(日)介護老人保健施設アゼリアにおきまして、
「県央ブロック災害対策キャラバン」が開催されました。

災害対策キャラバンは毎年、災害リハビリテーション支援ネットワークを構築していくことを目的に
開催しており、今回はその第5回目として県央ブロックの方を対象として開催しました。

講師には海老名市より田代 貴之氏（海老名市役所市長室危機管理課危機管理係）、押方 信一郎氏（海
老名市保健福祉部健康づくり課予防係）、秋山 泰大氏（湘陽かしわ台病院リハビリテーション科）を
迎え、海老名市における災害時の危機管理体制や医療支援体制、災害時を想定した平時からの取り組みや
連携についてお話しいただきました。

田代氏からは海老名市の危機管理について、「危機管理とは？」という
基本的な事項から、主に「公助」の立場から災害時に関わる各部署の役
割についてお話しいただきました。押方氏からは海老名市における災害
時医療救護体制の強化について医師の体制から海老名市独自の取り組み
であるトリアージ訓練の実際、今後の課題や平時の訓練の重要性につ
いてお話しいただきました。秋山氏からは災害時における理学療法士の取
り組みから海老名市の災害時協力病としての行政との連携や地域での取
り組みについてお話しいただきました。

今回も多くの方々にご参加いただき、本当にありがとうございました。
また事前の打ち合わせから積極的なご協力いただきましたブロック長の
湯田健二先生、エリアコーディネーターの中橋真弓先生、会場の手配・
調整を引き受けてくださいました介護老人保健施設アゼリアの方々、
当日の運営を手伝っていただいたスタッフの皆さまも本当にありが
うございました。

今後も本キャラバンをきっかけとした、災害リハビリテーション支援
ネットワークの基盤づくりとして各ブロック・地域ごとの行政機関や
保健センターなどとの連携を深めていけるようにしていきたいと考
えています。次回は平成 29 年 1 月 26 日(木)より神奈川県立保健福祉大
学にて「横須賀三浦ブロック 災害対策キャラバン」を開催する予定
です。また来年度も災害対策研修会と各ブロックを対象にした災害対策
キャラバンを予定しています。より多くの方々のご参加をお願い致
します。

